

令和4年度前期

はっかいちさくら賞

11月5日、生涯学習フェスティバルでは、市の生涯学習の普及・推進に貢献した個人や団体を表彰する「はっかいちさくら賞」の表彰式が行われました。



健康づくりグループ
代表者 岡部 忠行

長年にわたり、日本赤十字広島看護大学と連携し、社会参加、ボランティア、健康学習活動、教育活動を通して地域に貢献



真田 蒼さん
佐伯中学校2年

第74回全日本障害馬術大会
2022PART II中障害飛越Dクラス決勝1位



山陽女学園
中等部テニス部

第49回全国中学生テニス選手権大会女子団体優勝

生涯学習フェスティバル・環境フェスタ・あいプラザまつり・障がい者フェスティバル

11月5日・6日、市役所、ウツドンさくらびあ、山崎本社 みんなのあいプラザ、新宮中央公園で、生涯学習や環境、福祉や健康に関するイベントを3年ぶりに開催し、多くの人が集まりました。環境フェスタ2022のテーマは「地球温暖化防止」と「ごみ削減」です。

おもちゃ病院では、お医者さんたちが心を込めておもちゃを治していました。また、環境にやさしい乗り物(ニューモビリティ)に、多くの人が試乗しました。



▲ニューモビリティ体験



▲おもちゃのお医者さんたち



▲講演する勝丸恭子さん

環境啓発ポスター・標語コンクールの入賞作品表彰式、気象予報士の勝丸恭子さんによるはっかいちゼロカーボンシティ宣言記念講演会が開催されました。第30回生涯学習フェスティバルのテーマは「元気に明日へ向かって進もう」です。大人も子どもも楽しみながら学んだり体を動かしたりしました。

市民ホールでは、段ボールをビーズなど身近な素材で飾るアートフレームづくりの体験や、消費者トラブルアンケートを実施しました。

新宮中央公園では、子どもまつりにたくさんの子どもたちが集まり、なわとび、くつとばし、わなげ、ぶらさがり、豆つまみの5種競技に挑戦しました。第17回あいプラザまつりでは、山崎本社 みんなのあいプラザ内で、健康や福祉に関する展示や体験コーナーが催されました。「健康はっかいち21」イメージキャラクター「ハツラツ」はっ



▲アートフレームづくり

▲消費者トラブルアンケート



▲子どもまつり5種競技「ぶらさがり」

第16回障がい者フェスティバルでは、障がいがある人もない人も自分らしくいきいきと暮らせるまちづくりを願って、ウツドンさくらびあで音楽やダンス、劇の公演や、手作りの作品の展示がありました。



▲はっちゃん、市民の健康を願う心優しい妖精です



繊細なワイヤー工芸作品の動物たち

人のうごき		
		前月比
総人口	116,358人	(-2)
男	55,979人	(+3)
女	60,379人	(-5)
世帯	53,060世帯	(+40)



(令和4年11月1日現在)